

## 審 議 経 過

No.

1 開会

2 会長挨拶（桑本会長）

3 地域交通会議の役割について（事務局）

4 協議事項（桑本会長）

（1）伊万里市地域公共交通計画の令和7年度事業評価について

※事務局説明 → 承認

【質疑応答】

委 員：質問3点

① 基本目標2は乗って守る意識をはぐくみ、自家用車からの脱却となっているが、  
乗りたいときに乗れないのが現状で、自動車脱却ができるか

② 指標3、4の実績人数の根拠何か

③ 東山代町の元気バスは、事前回数券購入が必要で、他の地区のコミュニティバスと違  
うのはなぜか

事務局：①②③に回答

① 自家用車の過度な利用をとどめ、公共交通を利用し維持をしていきたいということだ  
す

② 指標3、4は鉄道路線の1キロ当たり1日平均どれだけの人数が移動しているかを表  
しており、各事業者が発表している人数です

③ 元気バスの運行は、東山代町民の強い要望が取り入れられたものになっています。

（2）交通会議令和7年度事業報告及び一般会計決算について

※事務局説明 → 承認

【質疑応答なし】

（3）交通会議令和8年度事業計画（案）及び予算（案）について

※事務局説明 → 承認

【質疑応答】

委 員：燃料費が高騰しているが、補助金に含まれているのか

事務局：補助額については国の予算によります。燃料費高騰が補助金にどれくらい影響さ  
れているかははっきりしません。

委 員：バスなどは、燃料を確保できているのか

事務局：コミュニティバスは、ガソリンスタンドで給油しており現状では問題ないです

委 員（事業者）：早めの給油、確保を心がけており、現状は問題ありません

会 長：確認事項で、安定的な交通ネットワークの維持確保の中で、乗務員の確保に向けて特に補助制度の整備については、昨年度会議でも要望があつていますので、事務局として今年度どう取り組むか、予算への反映はどうなっているか説明ください

事務局：昨年度、運転手確保に対する補助について要望がありましたので、市内に営業所を有するバス、タクシー事業者が2種免許を取得する費用を補助する場合、その2分の1を市が補助するよう、6月補正予算に提案予定です。議会承認が前提となりますが、補助制度を予定しています。

(4) 令和9年度地域公共交通計画の認定申請について

※事務局説明 → 承認

【質疑応答】

委 員：町のコミュニティバスは白ナンバーでいいのか

事務局：自家用有償旅客運送の許可を取得し運行しているので問題ありません

5 その他

委 員：運転手確保の補助制度は事業者としてはありがたいこと。2種免許の取得には、伊万里自動車学校の宿泊施設を利用する教習受講者もいる。福岡や熊本からの受講者もいると聞いている。伊万里に他県から来る人もいるので、周遊しやすいようにMaaSの導入を考えてほしい

事務局：MaaS導入は容易なことではありませんが、検討を続けたいと思い

6 閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。